

(仮称)「鹿児島市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」  
 (第五次鹿児島市地域情報化計画)計画の素案に関するパブリックコメント手続の実施結果について

1. 意見の募集期間 令和3年12月15日(水)～令和4年1月19日(水)
2. 意見の提出者数(件数) 12人(48件)
3. 意見の対応状況

(単位:件)

項目 処理区分	Ⅰ計画全般に関する意見	Ⅱ情報化の現状に関する意見	Ⅲ情報化施策に関する意見	Ⅳその他の意見	計
A. 意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	3				3
B. 意見の趣旨等は、計画(案)に盛り込み済みのもの	3	1	18	7	29
C. 計画には盛り込まないもの					0
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	1		3		4
E. その他要望・意見等	5		1	6	12
計	12	1	22	13	48

パブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」について（令和3年12月15日～令和4年1月9日実施）

意見等を受けた人数 12人	項目
	I. 計画全般に関する意見
	II. 情報化の現状に関する意見
	III. 情報化施策に関する意見
	IV. その他の意見

対応区別の項目数、件数	
対応区分	件数
A. 意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	3
B. 意見の趣旨等は、計画（案）に盛り込み済みのもの	29
C. 計画には盛り込まないもの	0
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	4
E. その他要望・意見等	12
計	48

パブリックコメント手続での意見

○対応区分 「A. 計画に盛り込むもの」、「B. 計画(案)に盛り込み済みのもの」、「C. 計画に盛り込まないもの」  
「D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの」「E. その他要望・意見等」

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
1	I 計画全般に関する意見	素案の中に「グローバル化・ICTの進展」やシェアリングサービス、Gov Cloudの活用、基幹系17業務システム、マイナポータル、アプリ「かごぶり」など理解できない文字があり注釈を記載した方がよいと思う。	ご意見を踏まえ、以下の文言について、用語解説へ追加いたします。 (シェアリングサービス、ガバメントクラウド、情報システムの標準化、マイナポータル、かごぶり)	A
2	I 計画全般に関する意見	素案P19 PDCAサイクル図を作成し、各項目へ推進の進捗状況の文言を記載した方が、理解しやすいと思う。	ご意見を踏まえ、計画の進捗状況の管理を説明するPDCAサイクル図を追加いたします。	A
3	I 計画全般に関する意見	素案P20 (2)鹿児島市地域情報化推進委員会設置要綱はあるが、次に設置する鹿児島市DX推進委員会(仮称)の設置要綱(案)を記載しておくべきだと思う。(令和4年4月～)	素案P20の要綱については、計画の策定経過の資料として掲載しているものであり、(仮称)鹿児島市DX推進委員会の設置要綱(案)については検討中のため、4月からの計画開始にあわせて同委員会を設置しそのタイミングで新たに追加する予定です。	A
4	I 計画全般に関する意見	専門的な表現が多いので、基本的な単語を理解している人しか意味が分からないのではないかと感じました。地域情報化計画なので仕方ないかも知れませんが。	難解な用語を用いておりますが、計画については適宜見直しを行い、分かり易い表現に置き換えることや用語解説による説明を行っております。	B
5	I 計画全般に関する意見	素案P9のもっとみんなの中へ、障害者への対応を入れるべきと思う。 [概要版P1、全体版P9]2-1基本理念 <修正前>もっと「市民みんなで」 ～高齢者をはじめ誰もがICTの恩恵を享受できるまちを目指します。	ご意見の障害者への対応につきましては、素案P9の文中「～高齢者をはじめ誰もがICTの恩恵を享受できるまちを目指します。」の対象に含まれると考えております。	B
6	I 計画全般に関する意見	素案P23の中へ、市民の意識調査の総評と個別意見の中で採用されるものを記載した方がアンケート実施の効果があると思う。	市民意識調査については、素案P6～7、1-5現状で主な内容をまとめており、それらを総体的にとらえて策定を行っております。	B
7	I 計画全般に関する意見	重点取り組みに対し大まかでのいいので、重点取組事項の取組順番やスケジュール案が記載してあれば、市民としては取組項目に対するイメージしやすいのではと感じました。	今後、各施策を進める事業ごとにスケジュールを定め、進捗管理を行います。ご意見については、今後の取組を検討する中で参考にさせていただきます。	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
8	I 計画全般に関する意見	概要版については、要旨が不明瞭であり殊更に実施にあたっての有用性が確認できない。全体版について確認したものの、具体性とその有用性が認められない。	本計画は、本市のデジタル化を推進するための指針となる、基本理念、基本方針および施策を示すものであり、具体的な取組については令和4年度からお示しして参りたいと考えております。	E
9	I 計画全般に関する意見	これらに示されていることは、「DX」の概念とは異なると考えられる。単なるICTをめぐる現状が少し便利になるだけではないだろうか。それは「DX」とは言えない。「DX」の可能性について、専門家らの知見を得て十分に取組んで欲しい。	DXの概念である「ICTの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」を念頭に、CIO補佐官の民間からの知見や、審議会委員(大学教授含む)のご意見を踏まえながら取組を推進してまいります。	E
10	I 計画全般に関する意見	鹿児島市独自の取り組みについて把握することができない。他の地域のモデルを当てはめただけであり、地域における固有の状況を反映したとは考えられない。	本計画は、本市のデジタル化を推進するための指針となる、基本理念、基本方針および施策を示すものであり、今後、具体的な取組については、今後、様々な状況を踏まえながら検討してまいります。	E
11	I 計画全般に関する意見	①P5『(1)主な成果』の内容について、もっと具体的な内容を記載した方が分かりやすいと思う。	1-4(1)の主な成果については、これまでの計画の進捗を分かり易くするため主なものを示し今後の計画推進の参考としており、ご意見として承ります。	E
12	I 計画全般に関する意見	「(基本方針4)デジタル化による職員の働き方改革」にて「AI会議録作成支援システムの利用部署」を指標とされていますが、利用部署数を目標指標とするよりは、「〇〇人以上の会議中の利用会議数」等のより具体的な目標設定とした方がよいのではないかと考えます。	全ての会議数を把握することは困難であり、全庁的にAI会議録作成支援システムの利用を推進し、多くの部署で活用するために当該目標を設定しております。	E
13	II 情報化の現状に関する意見	情報機器の普及とともにSNS利用率が全年齢層で増加しています。反面、インターネット利用に対する不安も増加していることが解ります。若者への情報セキュリティに対する講演など地域社会と連携して継続して行ったほうが良いと思う。	施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」の研修会などにおいて、情報セキュリティに対する啓発を図る取組も実施することとしております。	B
14	III 情報化施策に関する意見	セキュリティ対策の勉強会をやって欲しい。	施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」の研修会などにおいて、情報セキュリティに対する啓発を図る取組も実施することとしております。	B
15	III 情報化施策に関する意見	ICTを活用した様々なサービスの提供は良いことである。しかし、それに対する利活用が十分になされないことには、目的を達成したとは言いがたい。そのため、基本方針3のリテラシーの向上には特に力を入れてもらいたい。	基本方針3「ICTリテラシー向上の推進」へ賛同のご意見として承り、計画の策定・推進に取り組みます。	B
16	III 情報化施策に関する意見	費用対効果も重要であるが、ユーザビリティを軽視した安価なシステムを導入してはならない。あわせて、システムに対する職員のリテラシーは市民以上のものが求められるものとして、さらなる向上が不可欠であると考えている。	ユーザビリティについては、3-1「推進の視点」の①市民サービス向上で「市民目線で行政サービスのUI/UXを向上し、市民一人ひとりのニーズに対応したサービスの提供を目指します」としております。また、職員のICTリテラシーの向上については、施策⑩「職員のICTリテラシーの向上」で取り組むこととしております。	B
17	III 情報化施策に関する意見	ICTの推進には、利便性の高いシステムの導入に焦点が向けられがちであるが、それを利用する側、提供する側の双方のリテラシーの向上が不可欠であると考えている。スマートフォンを持たず、インターネットを利用しない市民に対する具体的な施策を期待する。	施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」において、スマートフォンの研修会などを実施することとしております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
18	Ⅲ 情報化施策に関する意見	ICT計画については特に意見はありませんが、ICT弱者（独居老人等）の対応をどうするのか検討して欲しいです。	施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」において研修会などを実施することとしております。	B
19	Ⅲ 情報化施策に関する意見	手続き及び申請に関するオンライン化は24時間受付と簡易なUIとしてほしい。	現在の電子申請システムでは、24時間の受付ができています。また、UIの向上については、3-1「推進の視点」の①市民サービス向上で「市民目線で行政サービスのUI/UXを向上し、市民一人ひとりのニーズに対応したサービスの提供を目指します」としております。	B
20	Ⅲ 情報化施策に関する意見	入手した個人情報保護のセキュリティ対策のついて定期的な内容・運用等の情報公開をしてほしい。	入手した情報の管理については、現在も外部監査等によるチェックを行っております。情報公開については、セキュリティ対策という性質上難しい点も考えられますが、ご意見については、今後の取組を引き続き検討して参ります。	B
21	Ⅲ 情報化施策に関する意見	アクセス集中等によるシステムダウンを回避するために予想される想定以上の対策の実施をしてほしい。	市ホームページについては、サーバの分散やメモリの増量を行っているとともに、文字情報を中心とした軽量なページに切り替えられる機能を装備するなどの対策を行っているところです。ご意見については、今後の取組を引き続き検討して参ります。	B
22	Ⅲ 情報化施策に関する意見	職員のITリテラシーの強化をしてほしい。	職員のICTリテラシーの向上については、施策⑩「職員のICTリテラシーの向上」で取り組むこととしております。	B
23	Ⅲ 情報化施策に関する意見	「業務の効率化やデジタル技術の活用」に対し、職員の働き方に関連し、AI等の積極的な活用による業務効率化とありますが、AI技術等の活用併せて、脱紙文書化(文書のデータ化)、脱ハンコ等の取り組みも必要と考えます。法整備が前提となると思いますが、踏み込んだ取り組みや仕組みの導入までご検討されるご予定はないのでしょうか。	施策⑪「効率的な業務推進と市民サービス向上」として、文書管理システムの電子決裁を活用することによる脱紙文書化や、施策①「オンライン手続の推進」として、行政手続における押印見直しを既に行っており、引き続き取組を推進してまいります。	B
24	Ⅲ 情報化施策に関する意見	経済的に厳しい高齢者はスマホもネットもできない人が結構多いと思います。ネットを引くにあって、どれだけメリットがあるのかをもう少し分かりやすく説明してほしいです。具体例を挙げてみるのもいいのではないかと思います。	スマートフォンやインターネットの活用については、施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」において研修会などを実施することとしております。ご意見については、今後の取組を引き続き検討して参ります。	B
25	Ⅲ 情報化施策に関する意見	鹿児島市で光回線の助成金等を出したり、県外IT企業の拠点を誘致しやすい環境を作ることによってU・Iターン者を増やすような計画を盛り込んだほうが良いと思われま。	光回線の整備については、P5の第四次計画の主な成果にあります。未整備地域で光ブロードバンドが利用できるようになりました。県外IT企業の拠点を誘致しやすい環境作りについては、今後、事業内容を検討していく中で研究してまいりたいと考えております。ご意見については、今後の取組を引き続き検討して参ります。	B
26	Ⅲ 情報化施策に関する意見	災害へのICT、DXの活用が必要だと思われま。	Web会議を災害対策本部で利用するなど既に取り組んでおります。今後も引き続き活用できるものを検討して参ります。	B
27	Ⅲ 情報化施策に関する意見	多言語対応が必要かと思われま。	市ホームページについては、これまでの英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語に加え、令和3年度にベトナム語を追加したところです。ご意見については、今後の取組を引き続き検討して参ります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
28	Ⅲ 情報化施策に関する意見	鹿児島市においてはGIGAスクール構想に基づき生徒1台のタブレットや教育環境が充実していると思います。今後は、整備されたICT機器の活用と関連する人材の育成が重要だと思います。また、携帯電話（スマートフォン）の保有率は今後も増加することが必然の為、市民サービスへの更なる有効活用策が望まれると思います。	ご意見の内容（ICT機器の活用、人材の育成、スマートフォンの活用）については、施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」に盛り込んでおります。今後の取組を引き続き検討して参ります。	B
29	Ⅲ 情報化施策に関する意見	方針1に関して市役所に行かなくても行政サービスが受けられる事が理想だと思います。	基本方針1「もっと便利な市民サービス」へ賛同のご意見として承り、計画の策定・推進に取り組みます。	B
30	Ⅲ 情報化施策に関する意見	方針4に関してICTの活用による職員の業務低減が計れ創出された時間を行政サービス向上への時間に充足できる事を希望します。	基本方針4「デジタル化による職員の働き方改革」へ賛同のご意見として承り、計画の策定・推進に取り組みます。	B
31	Ⅲ 情報化施策に関する意見	推進にあたり市民サービスの向上の観点で年齢、性別、家族構成等に応じ、閲覧するサイトのUIが自動で変わるなど住民目線でのサービスの提供があれば良いと思います。	3-1「推進の視点」の①市民サービス向上で「市民目線で行政サービスのUI/UXを向上し、市民一人ひとりのニーズに対応したサービスの提供を目指します」としております。	B
32	Ⅲ 情報化施策に関する意見	市の情報化施策の利用状況(p.26)のうち「どれも利用したことがない」が平成28年度より令和2年度のほうが減少しているものの、依然3割以上が利用していない。本計画の推進する上で、どの程度まで、改善していく予定なのか興味がある。	引き続き市の情報化施策の利用が進むように、施策③「情報発信の充実」で、その周知広報に取り組むこととしております。	D
33	Ⅲ 情報化施策に関する意見	『施策8 都市・交通のデジタル化』で検討されると思うが、鹿児島独自の『ラピカ』だけでなく、交通系ICカード（SUICA、SUGOKA等）が利用できるように検討して欲しい。県外からの観光客が交通系ICカード（SUICA、SUGOKA等）を利用できないのは不便。	ご意見については、本市公共交通ビジョンの推進施策「乗り継ぎ・乗り換えの円滑化」において、交通系ICカードの利便性向上を検討することとしておりますので、今後の取組の参考にさせていただきます。	D
34	Ⅲ 情報化施策に関する意見	方針2に関して情報の提供元の1本化が重要と思います。例えば市内の観光に関して官民の様々なサイトがありどれが一番魅力か理解するのに時間がかかってしまいます。ポータルサイト的なのがあれば良いと思います。	ご意見の内容（情報の提供元の1本化）については、今後、各施策を進める事業内容を検討していく中で研究してまいりたいと考えております。なお、観光情報については、令和元年度に観光情報のポータルサイトとして「かごしま市観光ナビ」にリニューアルし、民間の観光施設の情報を含めた発信を行っております。ご意見については、今後の取組を検討する中で参考にさせていただきます。	D
35	Ⅲ 情報化施策に関する意見	ネットの通信料はまだまだ高いので住民税非課税世帯には補助ができるようにできないでしょうか？	総務省において、近年、スマートフォンの料金の低廉化に向けた取組が行われているようでございます。ご意見として承ります。	E
36	Ⅳ その他の意見	ICT化を進めるのはとても良いことですが、具体的な方向性に関しては手探りの企業が多いです。曖昧な指示が出されPoC(*)を繰り返すケースがかなり多いようです。 (*)Proof of Conceptの略、概念実証と訳される。新たに開発された技術や理論、アイデアなどに対して、実現可能かどうかを試作開発の前段階で実証実験等により検証すること。	計画の推進にあたっては、市民サービス向上などの視点をもって取り組むこととしております。	B
37	Ⅳ その他の意見	推進させるためには高いICTリテラシーと柔軟性が大事。全世代が勉強、理解、共有することも必要。	施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」の研修会などにおいて、市民のICTリテラシー向上を図る取組も実施することとしております。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
38	IV その他の意見	プログラミング、セキュリティ、ネットワークの教育が大事。ぜひ学んでみたい。	施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」において研修会などを実施することとしております。	B
39	IV その他の意見	DXで働き方に革命を起こして、変化にすぐ対応できる、休みを気軽に取れるようになって欲しい。	施策⑨「産業・観光のデジタル化」で中小企業のデジタル化を支援することや、施策⑩「効率的な業務推進と市民サービス向上」において、ICTを活用することで職員のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を図ることとしております。	B
40	IV その他の意見	カーシェアリング、服のレンタル、3Dプリンタ、4Dプリンタの普及、VR AR MRの普及、RPAの使用をお願いします。	RPAについては既に活用しているところです。その他については、基本方針1「もっと便利な市民サービスの提供」や基本方針2「地域におけるデジタル化の推進」において、今後の取組を引き続き検討して参ります。	B
41	IV その他の意見	市民として、行政(市役所)が「住みよいまち」に向けて真剣に考えておられることはよくわかりました。	賛同のご意見として承り、計画の策定・推進に取り組みます。	B
42	IV その他の意見	鹿児島市の情報化推進の計画や活動が理解出来ました。住民としてより良い鹿児島市になる為に意見をお伝えできればと思います。	賛同のご意見として承り、計画の策定・推進に取り組みます。	B
43	IV その他の意見	ロボットを使った接客・調理を広めて欲しい。遠隔操作ロボット「OriHime(オリヒメ)」が使われているので。ロボットアームを使った料理もよい。	ロボットの活用については、庁舎案内における実証実験を実施しております。ご意見として承ります。	E
44	IV その他の意見	小中高で使用するノートPC・タブレットの性能は大丈夫でしょうか？かなりの低スペックだと言われているような。CPUがCELERONだと動作が重くなるのでは？Corei5～i7はあった方が良いのでは？	端末の仕様については、国の標準仕様書等に従って整備を行っております。ご意見として承ります。	E
45	IV その他の意見	スマートフォン、PCが安く買える制度サービスを作って欲しいです。端末の価格が高すぎる。PC、スマホは高すぎて気軽に買えるような値段じゃない。	ご意見として承ります。	E
46	IV その他の意見	インターネットに対する不安は言論弾圧がある。誰かによる圧力で正しい事、言いたい事が消される、批判されるのは嫌だ。自由が奪われてしまう。	市民意識調査にて「インターネット利用に対する不安やインターネットを利用しない理由」を調査しておりますが、「個人情報の保護に不安がある」や「ウイルスの感染が心配である」などがあるところです。これらとあわせまして、ご意見として承ります。	E
47	IV その他の意見	ツイッター、LINE、フェイスブックに代わる、日本独自のSNSを作って欲しい。	市民意識調査にて「ソーシャルメディアの利用状況」を調査しておりますが、利用率が全体で71.9%と前回調査より27ポイント以上増加しており、ソーシャルメディアが市民生活に広く浸透してきている状況がうかがえます。市の周知・広報に活用するご意見として承ります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
48	IV その他の意見	データサイエンティスト、データアナリスト、AIアーキテクトの育成を。しかしデータサイエンティストは消えると言われていました。	データの利活用については、施策⑨「市民のICTリテラシー向上の支援」において、さまざまな機会を通じてオープンデータの活用を周知し市民のデータ活用力を高めますとしております。ご意見として承ります。	E